

2021年度 日本工学院八王子専門学校

ミュージックアーティスト科

音楽業界研究1

| | | | | | | | | | | | |
|------|------|-----|----|------|---|----|---------|-----|----|----|---|
| 対象 | 1年次 | 開講期 | 前期 | 区分 | 必 | 種別 | 講義 | 時間数 | 30 | 単位 | 2 |
| 担当教員 | 小崎弘輝 | | | 実務経験 | 有 | 職種 | プロデューサー | | | | |

授業概要

変革期を迎えている音楽業界では、ただ一つの技術を持っていても生き残る事が非常に厳しい現実がある。自分の専門分野のみの知識に頼らず俯瞰的に業界を見渡す事の出来る技術もまた、今後重要なとなっていく事が予想される。この授業では音楽業界に於ける様々な職種や企業を知りその相互関係性を学ぶ事で、幅広く長く業界で活躍の出来る考え方を身につける。また社会人としてのマナーに限らず音楽業界特有の留意点なども学ぶ。

到達目標

まずは音楽業界に存在する主な職種や企業の名前など、業界常識とされる知識とマナーを理解する。その後、各職種の業務内容とその相互関係について詳細に理解。最終的にそれらの職種と自分自身の希望する職種の関係性を考え、オリジナリティにあるビジネスプランを就職面接の段階から企業に提案出来る人材育成を目指す。

授業方法

配布資料の業界マップを中心に、各職種の仕事内容や現状を具体例を交えながら説明。ベーシックな業界の概要を理解したところで、グループに分けて実際にアーティスト写真を見ながら楽曲を聞いて、具体的なプロモーションプランを立てて発表する機会を作り実施。その中で身近なメディアと音楽業界の企業がどの様に繋がり、どの様にして多くの人間まで届くのかを理解していく。

成績評価方法

試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)

履修上の注意

専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方を持ち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

適時、講師より教材を配布する。

| 回数 | 授業計画 |
|------|--------------------------------|
| 第14回 | 一人のアーティストに対するプロデュースプランの完成がわかる。 |
| 第15回 | 前期試験対策として、これまでの授業内容の理解を再確認する。 |
| 第1回 | 授業内容の説明をし、音楽業界全般の基礎知識と心構えがわかる。 |

音楽業界研究1

| | |
|--------|--|
| 第 2 回 | プロダクションについて。仕事内容やアーティストとの関わりなどがわかる。 |
| 第 3 回 | プロダクションについて。グループ会社や具体例を交えて理解を深める。 |
| 第 4 回 | レコード会社について。メジャーとインディーズの違いや各メジャーレコード会社の特色などについてわかる。 |
| 第 5 回 | レコード会社について。時代の変化や具体的な新人発掘、宣伝方法など業務内容についてわかる。 |
| 第 6 回 | テレビ局、ラジオ局について。各局の現状や勢力図、関わり方についてわかる。 |
| 第 7 回 | アニメ、映像制作会社の代表的な企業を紹介し、その業務内容やテレビ局やラジオ局との関わりについてわかる。 |
| 第 8 回 | ライブエンタテインメントについて。ライブの種類、開催のために関わる企業について、ライブ制作についてわかる。 |
| 第 9 回 | 音楽の権利ビジネスについて。著作権管理会社や音楽出版社などの種類や業務内容についてわかる。 |
| 第 10 回 | インターネットメディアについて。業界の今後を担う媒体としてのインターネットメディアについてわかる。 |
| 第 11 回 | 業界マップのまとめ。全体の関わり方や今後のビジネス展望について、具体的にどの様に自分が関わるか考える。 |
| 第 12 回 | グループ分けでのインターネットを使用したプレゼン資料の作成、プレゼンの実施を学びながら業界の仕組みへの理解を深める。 |
| 第 13 回 | 前回の反省点を考察、さらに幅広い業界の関係性を確認する。 |